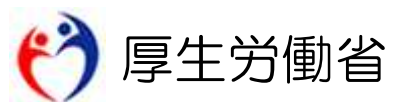
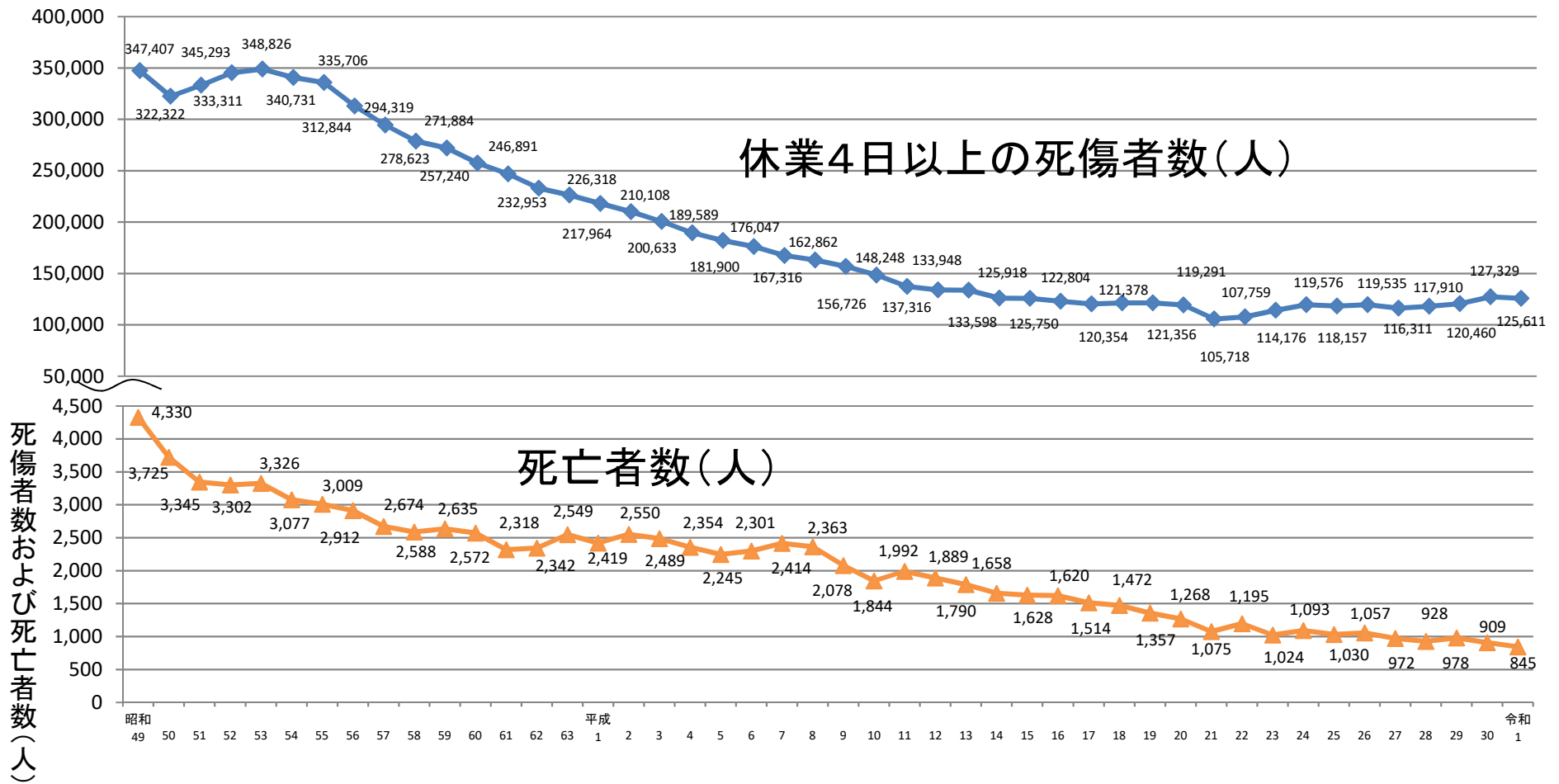


転倒災害・腰痛災害の発生状況と課題



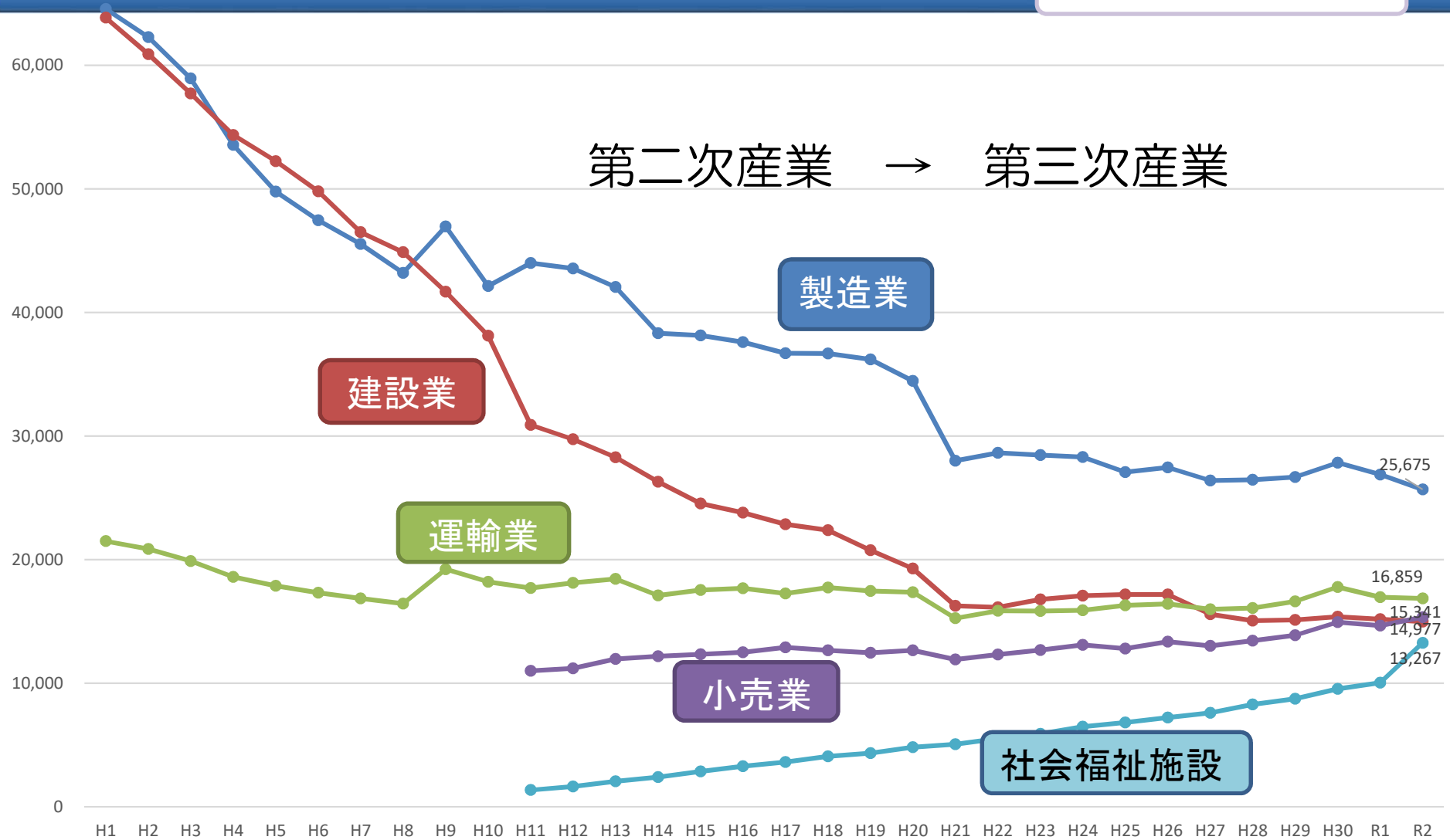
【課題①】労働災害の推移



出典：平成23年までは、労災保険給付データ(労災非適用事業を含む)、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成
平成24年からは、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成

【課題②】 業種別死傷災害の推移

休業4日以上労働災害



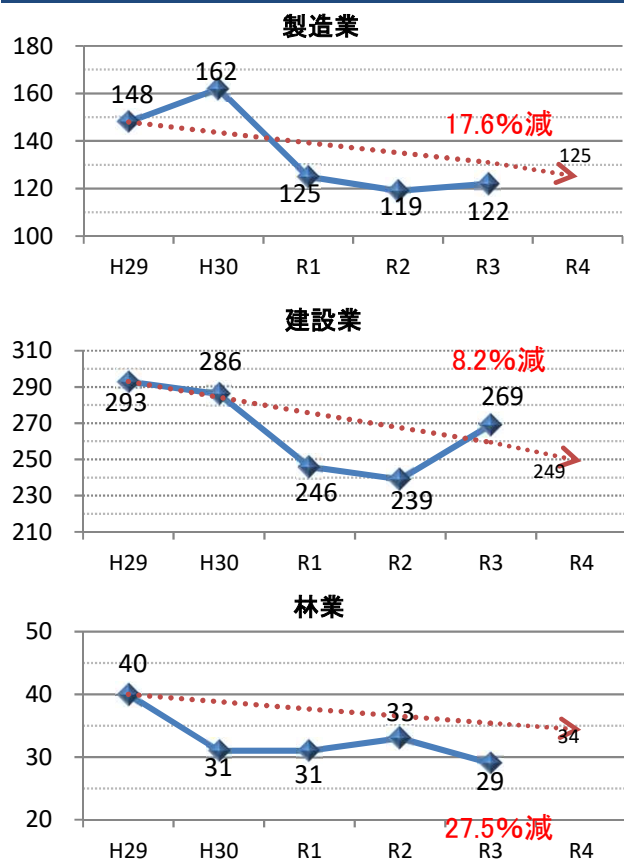
課題②
重点業種のトレンドが変化。
小売、介護の現場で増加傾向

【課題③】 第13次労働災害防止計画の達成状況重点業種別(令和4年1月速報値)

重点業種別目標:建設業、製造業、林業: **死亡者数を15%以上減少**

陸上貨物運送事業、小売業、社会福祉施設、飲食店: **死傷者数を年千人率で5%以上減少**

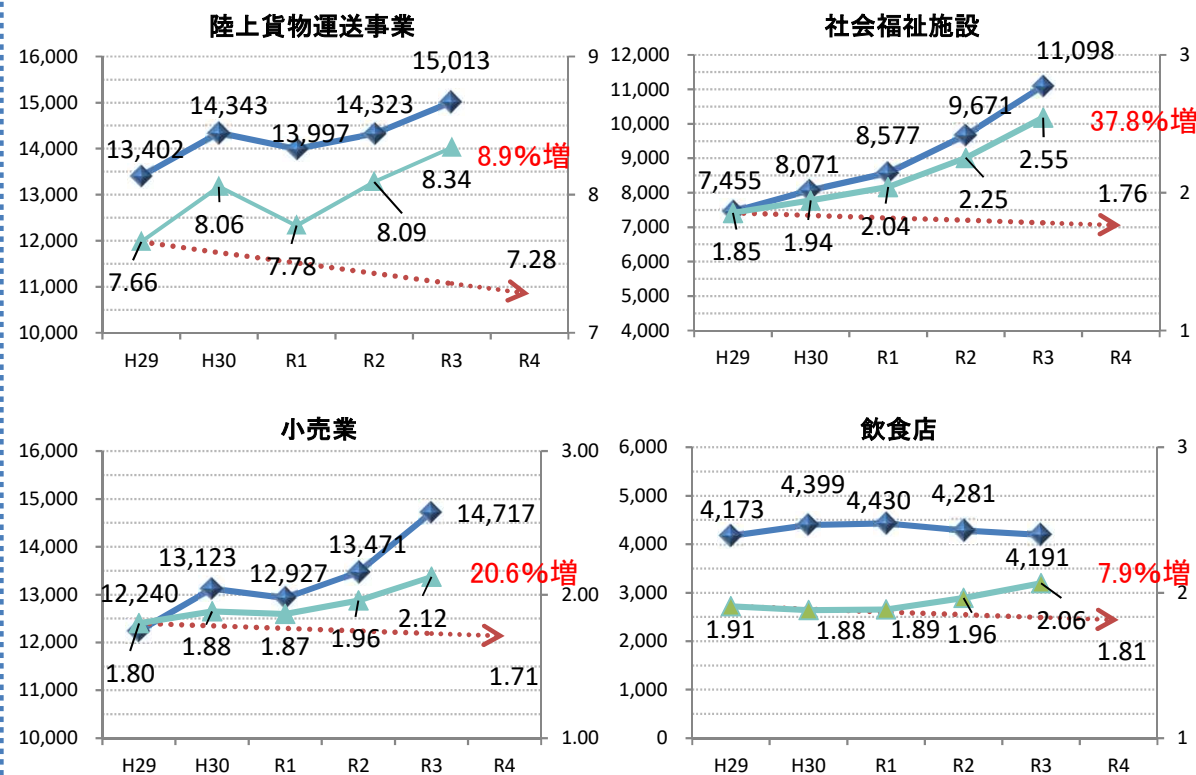
死亡者数



※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く
出所: 死亡災害報告

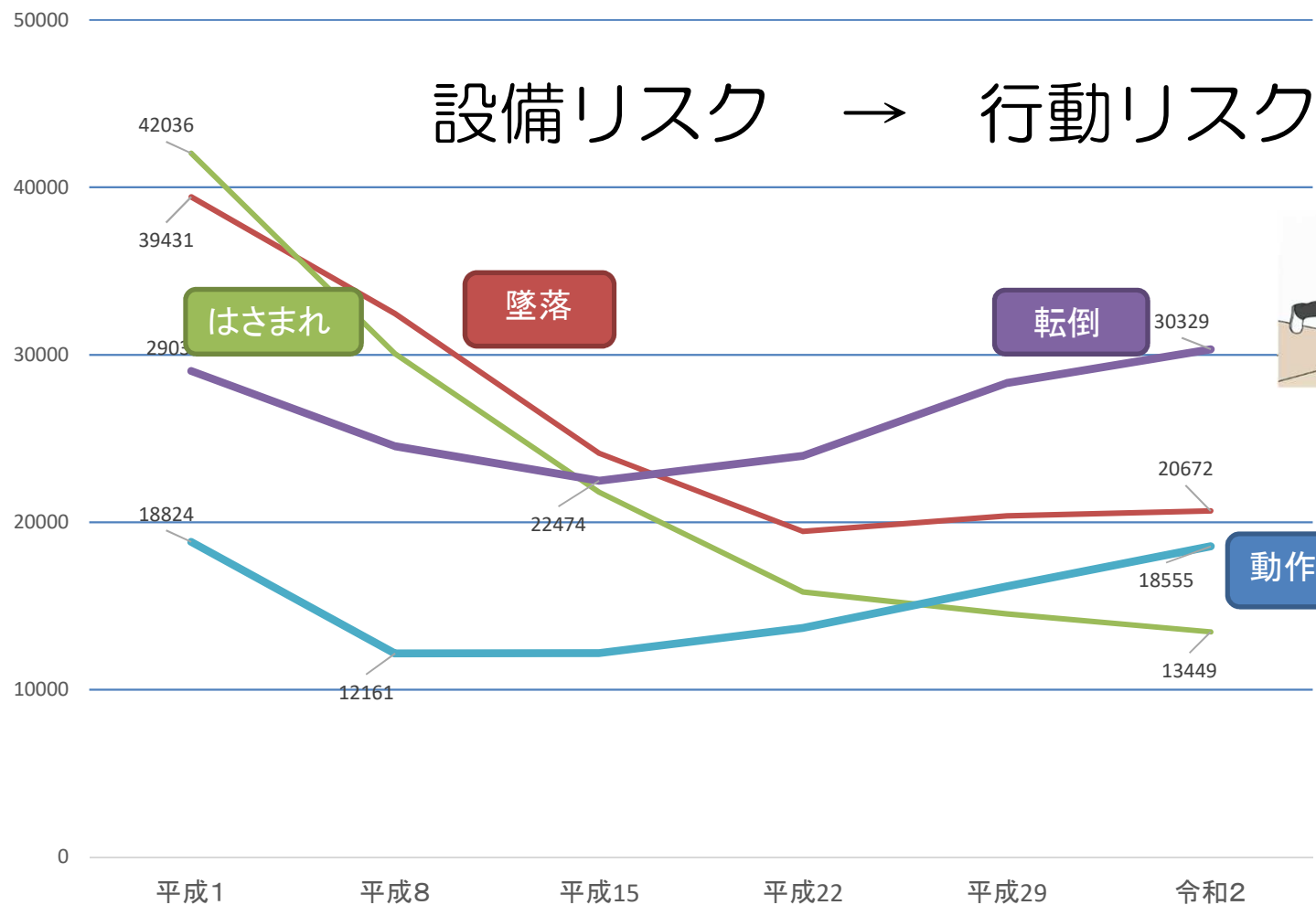
休業4日以上の死傷者数

◆ 死傷者数 ▲ 死傷年千人率



※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く
出所: 労働者死傷病報告

【課題④】 「事故の型」のトレンド

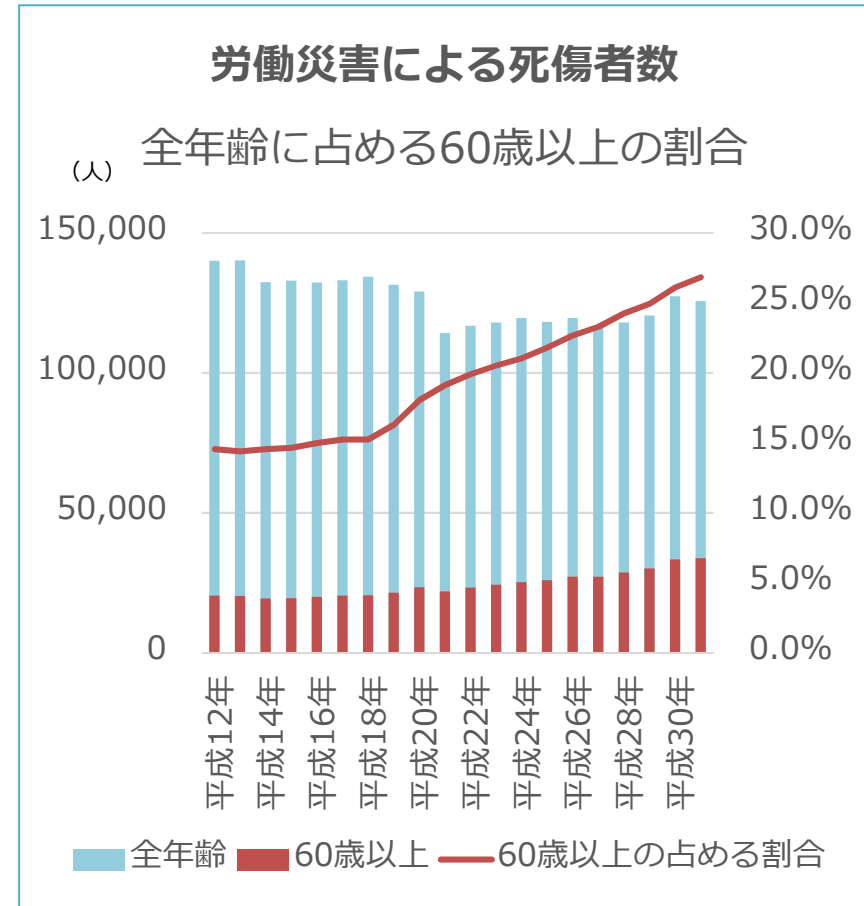
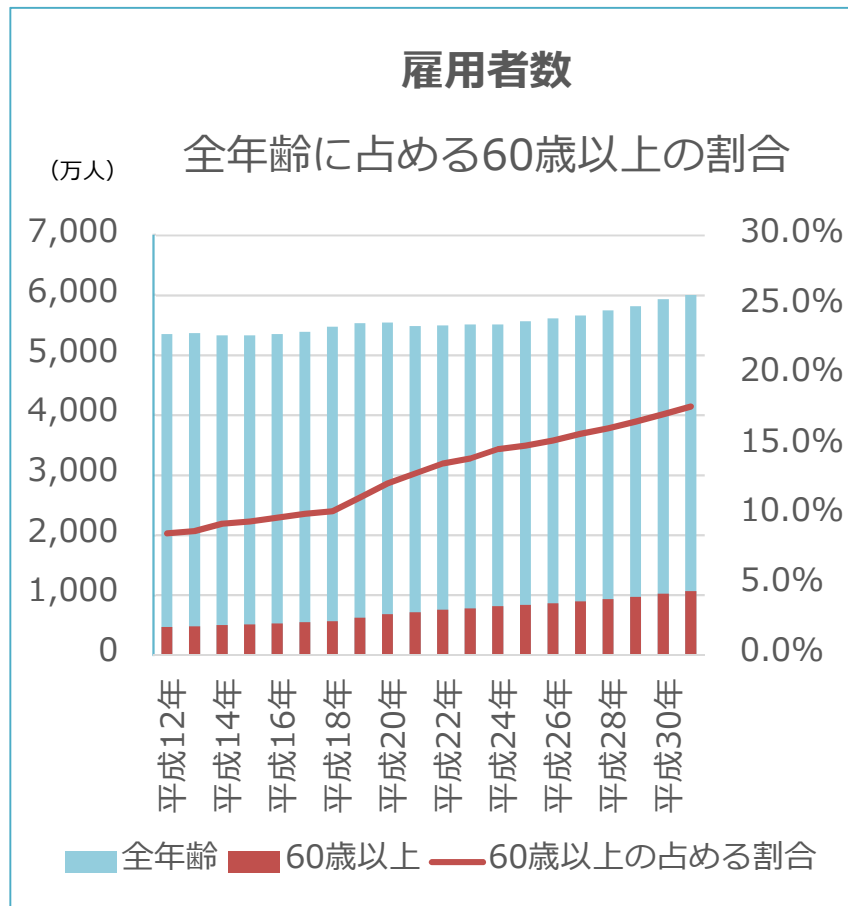


動作の反動



課題④
作業方法などに起因する「行動災害」が増加。
職場環境の問題として対策を進める必要あり。

【課題⑤】 高齢者の就労と労働災害の状況

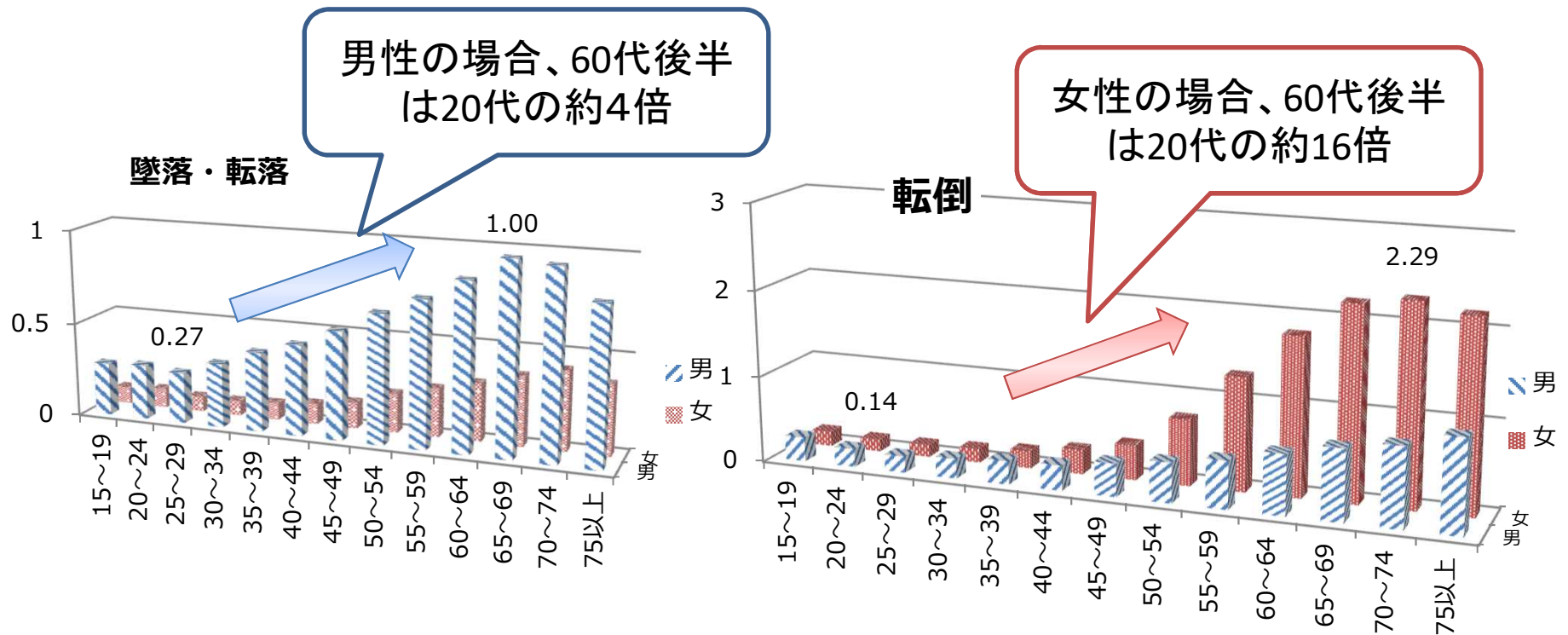


資料出所：労働力調査（総務省）における年齢別雇用者数（役員を含む）
 ※平成23年は東日本大震災の影響により被災3県を除く全国の結果となっている。

資料出所：労働者死傷病報告

人生100年時代！

【課題⑥】 高年齢労働者の労働災害の特徴

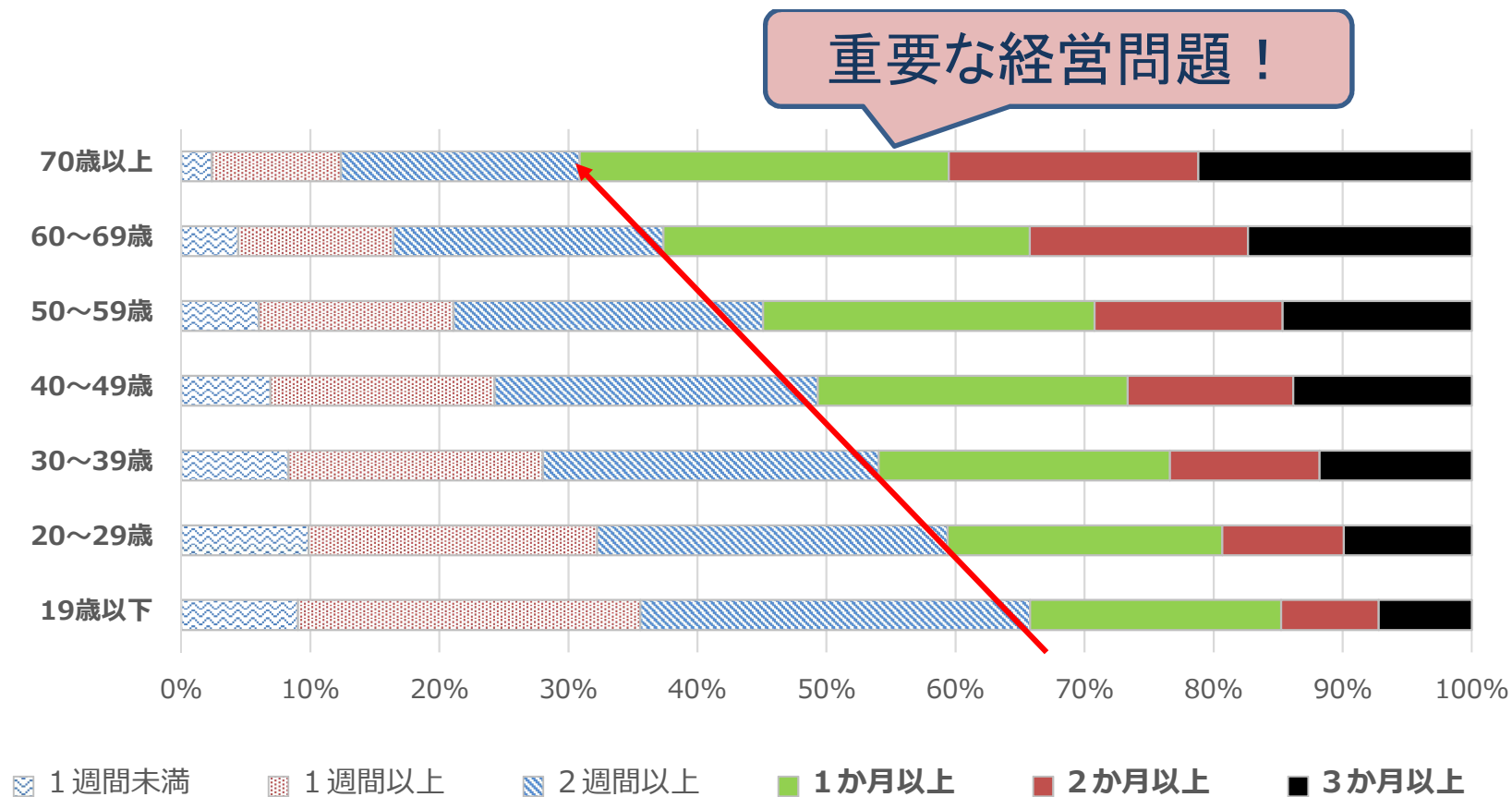


課題⑥
 増加要因の一つに高年齢化もあり。
 エイジフレンドリー対策を進める必要あり。

※千人率 = 労働災害による死傷者数 / その年の平均労働者数 × 1,000
 ※便宜上、15~19歳の死傷者数には14歳以下を含めた

データ出所：労働者死傷病報告（平成31年／令和元年）
 ：労働力調査（基本集計・年次・2019年）

【課題⑦】 被災による休業見込み期間



課題⑦

人手不足業界にとっては重大な経営課題。
 このような課題共有が進んでいないことも課題(広報が不十分)。